

# 東伯コントラクター組合

## 1. 組合の概要

設立：平成19年度

組合員数：10名（全て酪農家）

活動内容：飼料用トウモロコシの耕起・播種・収穫作業

活動範囲：琴浦町

## 2. 設立の経緯

飼料価格が高騰する中、酪農経営を安定的に継続するためには自給飼料の増産が急務となっている。そこで、自給飼料生産に意欲的なメンバーが集まり、栄養価の高いトウモロコシを中心とした飼料作物の播種～収穫の全作業を受託により実施することにより、効率的な飼料作物の生産利用を促進し、酪農経営向上を目指すこととした。

## 3. 活動内容

### (1) 刈り取り機械について

①既存機械：2条刈りコーンハーベスター

②導入機械：6条刈りコーンハーベスター（クラスジャガーJAG890）

平成20年度強い農業づくり交付金

事業費 38,000 千円、補助金 19,000 千円

### 効果

- ・個人で機械を揃えるよりは安価ですむ
- ・収穫時間が短縮され、効率的な作業で適期収穫が可能
- ・切断長の調整・コーンクラッシャーによる圧片のよりサイレージ品質と消化性が向上する

### (2) 収穫面積について (ha)

平成20年度（予定）
119

### (3) 作業料金

①作業受託料金（円／10a）

	収穫作業	播種作業	プラウ
組合員	11,000	5,000	3,000
組合員外	12,000	6,000	8,000

②オペレーター出役料金（円／時間）

6条刈りハーベスター	6条刈り以外（手作業含む）
1,500	1,000

③機械借り上げ料金（円／時間）

ダンプカー	ローダー	トラクター	ロータリー	ローラー
1,000	2,000	2,000	800	800
スプレーヤー	播種機（2条）	収穫機（2条）	ソイプラウ	プラウ
800	800	1,200	800	800

4. 課題

- 利用料金が他県と比べて高い。  
→受託面積を増やし利用料を下げる。
- さらなる単位収量の向上。

5. 今後考えられる効果

- ・サイレージ品質の向上と分業化による飼料生産の効率化
- ・遊休農地の集積による面積拡大
- ・トウモロコシとの輪作体系による野菜栽培圃場での連作障害回避

6. 作業体系



6条刈り  
コーンハーベスター



バンカーサイロ  
への詰込み